



次の挑戦者に名乗りを上げる

地理院地図Globe画像を加工して作成



人・夢・技術グループ
株式会社



WEB 技術研究発表会 2021

【テーマ】インフラ分野に変革をもたらすDXへの取組み

令和3年 11月11日(木) 13:00~17:30 (受付開始:12:00~)

私たち人・夢・技術グループ株式会社は、技術の総合力や広い視野が必要とされる課題として、今回の技術発表会のテーマを『インフラ分野に変革をもたらすDXへの取組み』としました。皆さまにおかれましては、ご多用中大変恐縮ではございますが、WEB会場へアクセスして頂きますようお願い申し上げます。

基調講演 『DX時代の建設を考える～建設におけるデジタル化の推進～』

立命館大学 理工学部 教授 建山 和由

1985年に京都大学工学部土木工学科卒業後、同大学で修士号、博士号を取得。1985年から京都大学工学部助手、講師、助教授を経て、2004年4月から立命館大学理工学部教授。建設施工にICTを活用して生産性向上や安全性の改善を目指す研究に取り組み、それを社会的な取り組みに広げる活動を行っている。

地盤車両系国際学会 (ISTVS) 会長、土木学会建設用ロボット委員会委員長、同関西支部長、建設ロボット研究協議会会長、日本建設機械施工協会副会長、国土交通省i-Construction委員会委員、同ICT導入協議会委員長などを歴任。



発表プログラムについては裏面へ

発表プログラム

- 12:00～ 受付開始
13:00～13:05 開催の挨拶
13:05～13:15 長大・基礎地盤におけるDXの取組み状況
発表準備
13:20～14:20 基調講演：立命館大学 理工学部 建山 和由 教授
テーマ『DX時代の建設を考える～建設におけるデジタル化の推進～』
14:20～14:30 質疑

休憩

テーマ：【インフラ分野に変革をもたらすDXへの取組み】

セッション1 AI技術を活用した人を支援する次世代技術

- 14:40～15:00 スマホ動画によるナンバープレートのAI解析(長大)
15:00～15:20 画像分析AIを用いた簡易的な粒度分析(基礎地盤)
15:20～15:40 斜張橋ケーブル点検のAI活用(エフェクト)

休憩

セッション2 デジタル技術を活用した働き方改革に繋がる点検、解析技術

- 15:50～16:10 維持管理の効率化、高度化について(長大)
16:10～16:30 ドローンを活用した深淺測量(長大)
16:30～16:50 ArcGIS Collectorを用いた災害時緊急調査の技術支援(基礎地盤)

16:50～17:10 CKシナジー発表：新阿蘇大橋における活断層調査及び設計について

17:10～17:20 閉会の挨拶

※技術発表のタイトルは変わる場合があります。

聴講をご希望の方は以下のURLまたはQRコードより、お名前、メールアドレス等をご登録ください。
追って、聴講用のURLをお送りします。

登録用URL：<https://forms.office.com/r/wUAFPq5wVX>

